



朝日に映える蓮の花（7月22日、順慶寺境内にて 岡川経康氏撮影）

今月の
一枚

順慶寺だより



印刷・発行 順慶寺
2021年(令和3年)

8月号
VOL.334

◆◆ 凛と立つハスの花 ◆◆

七月に入って、次々と順慶寺境内のハスが開花している。夏の炎天下、わずか二日間、それも午前中にしか開花しないハスだが、1メートルほどに花芽が育ち、ハスの葉の上に顔を出して咲く姿は実に瑞々しい。

◇いのちを慈しむ盆行事◇

今月の釈尊の言葉は、スリランカに伝わる古い経典『スッタニパータ』の中から、

「いかなる生き物も

弱いものも、強いものも

長いものも、短いものも

大きなものも、小さなものも

眼に見えるものも、見えないものも

遠くのものも、近くのものも

すでに生まれたものも、

これから生まれるものも

生きとし生けるものを

ことごとく幸せにせよ」(七十七、七十八偈)

というところからの出典です。

八月は、多くの地方で盆行事が行われます。

お盆は、七月十三日から十五日までの期間に日本古来の祖霊信仰と仏教の①盂蘭盆が習合してできた行事。日本では七月が農繁期だった関係から、七月よりもひと月遅れの八月に盆行事を行うのが一般的になりました。

仏教教団では、釈尊在世のころから、雨期に



今月のブツダの言葉

生きとし生けるものを

ことごとく幸せにせよ



若院のテーマカット NO.28



なると地中から生き物が上がって、修行者が移動をすることでむやみに殺生をしてしまうため②安居(定住)することになっていました。この安居期間の最終日に、釈尊の高弟・目連が、餓鬼道に堕ちて逆さづりになっていた亡き母親を助けるために、釈尊の勧めにより修行者全員に食事を供養したことが盆供養の始めとされています。因みに、餓鬼の世界で逆さづりになった姿をインドで「ウランバナ」といい、漢字で書くとも蘭盆となります。

安居といい、盆供養といい、盆行事は釈尊のいのちを慈しむ精神が行き届いた行事です。

◇ 忬度のないまことの世界 ◇

七月二十三日、コロナ禍によって一年延期になった東京オリンピック・パラリンピックが開幕しました。

連日の酷暑の中、そしてコロナ禍が拡大する中、オリンピックを開催してよいものか、関係者の方々は大変に心を悩ませたと思います。日本では権威あるものに忬度^{そんたく}するのが当たり前ですが、コロナや酷暑には忬度はなく、世界常識でも忬度は通用しません。こうして忬度のできないコロナ禍のオリンピック・パラリンピックが開催される中で、開催国の日本人だけに、行動自粛という形で忬度が願われるとしたら、割の合わないことだと納得のいかない人も多いのだと思います。

ところで、仏教者としては、オリ

①【盥盆】

太陰暦七月十五日を中心に七月十三日から十六日の四日間に行われる仏教行事のこと。中国の民俗信仰と祖先祭祀を背景に仏教的な追福の思想が加わって成立した儀礼・習俗。旧暦七月十五日は、仏教では安居が開ける日である「解夏」にあたり、道教では三元の中元にあたる。(WIKIPEDIAより)

②【安居】

個々に活動していた僧侶たちが、遊行^{ぎやう}(外での修行)をやめて一定期間、一か所に集まって集団で修行すること。インドでは、雨期に草木が生え繁り、昆虫、蛇などの数多くの小動物が活動するため、僧侶の移動によって小動物に対する無用な殺生を防ぐためである。夏安居、雨安居とも呼ばれる。(WIKIPEDIAより)



念仏を飲む人
妙好人の世界
[第107回]
《味おうてくれ》
ものだね きちべ え
物種 吉兵衛
(15)

《当たり前の中の喜び》

堺の妙好人・吉兵衛。西方寺住職・元明氏に導かれてから、「私は死んで行けません」という問いも次第に和らいで、日常茶飯事の中にある、当たり前の中の多くのことに喜びを見出すようになりました。

雨の降る日に傘をさしては、「傘というものは結構なものや。家持って歩いているようなものや。そして大きいなりで仕舞うのであったら嵩高いのに、小そうすばめて案配^{あんぱい}ようして下さっている」

といい、下駄を履いては、

「下駄というものがなかったら、土間へ降りたら一ぺん一ぺん足洗わねばならんのに、どんな所歩いてきても、そのままポイを座敷へ上げれるようにして下さっている。案配ようして下さっている」

と、喜んだといいます。

「この魚、味おうて食べておくれ。他のものはこちらから味をつけなくてはならぬが、この魚は命を捨ててくれた故、体から味を出してくれるのや。味おうて食べておくれや」と言って、客に勧めたといいます。

仏法を喜び、お陰様を見出した吉兵衛の話には、押しつけがありません。残りもんにもいのちがあるから、「味おうてくれ」という言葉にも少しも嫌みはありませんでした。

《第十六回 真実の心》

浄土真宗に帰すれども

真実の心はありがたし
虚仮不実のわが身にて
清浄の心もさらになし

親鸞聖人が八十代に書かれた和讃です。「有り難い教えに出会ったけれども、私には真実の心も清浄の心も無かった」

と表白されています。

私の場合はどうでしょうか。少し物事を知っただけで真実をわかった気になりますし、私の解釈から執着して離れることができず

そんな私を戒めている言葉であるように思えます。

お寺とともに

若者



先日、若い宅配業者の方が荷物を持ってこれ、帰り際に

「あざあす!」

と大きな声で挨拶をして帰って行きました。

「はて、あざす?」これはもしや若者の「ありがとうございます」のことだったのでしょうか。何度かテレビで見聞きはしていましたが、生で聞くのは初めてで、しばらく呆気にとられてしまいました。オリンピック選手や大谷選手、藤井九段は言うに及ばず、街のあちこちで自分の子供と同じくらいの若者が活躍しています。

いつも迷惑に感じる電話のセールスも、よく聞けば我が子ほどの新入社員の声。慣れない営業のセリフを棒読みしている子もいます。きっぱりお断りするの少し胸が痛みます。

そして、寺に帰ってきた若院の横顔を眺めつつ、

「たのおよー若者!」

と、こっそり喝を入れています。

順慶寺教化委員会臨時会議

教化検討委員会中間報告(二)

本年四月より、アフターコロナの教化のあり方を検討するために発足した、教化検討委員会。

七月十四日には、本山を取りもつてきた相続講について議論しました。今回は、その際のフリーストーク(↓)の様様を伝えます。

《相続講について》

- ・地域で本山を取り持つということ
- ・あまり理解していなかった(講への理解度の低さ)

- ↓お金を集めるための組織に思われるようになっていった
- ↓地域のつながりが薄くなったのも要因

《地域の講のあり方について》

- ・講が縁になって地域や他者とのコミュニケーションをとることができる
- ↓委員会としては存続に賛成
- ・講を受け入れる場(家)がなくなっている

- ↓順慶寺などで開催してくれるとよいのではない
- ・講をひらく意義を見失っている
- ↓他人を家に入れたくない

- ↓寺離れも同じ要因ではない

《地蔵講について》

- ・講がなくなると地域のお地蔵さんの存続も危うくなってしまふ
- ・今川は地区(組)ごとにお地蔵さん管理している
- ↓本山の相続講で管理しているわけではない

《同朋新聞について》

- ・山ノ端地区では相続講と同行が廃止になったので同朋新聞を配っていない
- ・今まで山ノ端地区では毎年三月に組全体の報恩講があった
- ↓報恩講での接待や準備が負担になったのでは
- ・別途、同朋新聞は寺で取るという手もある
- ↓寺まで取りに来ていただくか、寺から郵送する形に改めてほしい

《同行と門徒会との関係について》

- ・同行と門徒会は別の組織
- ↓これらの組織がどう関係しているかわかりにくい
- ↓同行と相続講との関係も極めてわかりにくい

7月度護寺会物故者

釋正欽

7月4日寂峯 正義(80)
知立市 峯かず様の夫

融和院釋靖安

7月8日寂 岩間 靖(57)
高畑組 岩間喜久美様の夫

樂求院釋敏応

7月9日寂 塚本勝敏(77)
今川西組 塚本英紀様の父

寛和院釋尼仁愛

7月17日寂 岡川和美(86)
泉田西組 岡川勇夫様の母

釋優縁

7月25日寂 加藤 優(88)
名古屋市 加藤靖彦様の父

5名の順慶寺護寺会員の
方が生前の役割を終えら
れ、浄土におかえりにな
られました。合掌



編集部短信

◆白蓮華が初開花ー七月上旬より咲き始めた順慶寺境内のハスが順次開花。今年初めて、今川東組・岡本孝行氏提供の白蓮華が開花。



境内の白蓮華(岡川経康氏撮影)

◆掃除当番に御礼品ー一年間順慶寺境内等の掃除をされた、掃除当番に対する謝礼が、墓地管理委員会より掃除当番の方に手渡された。かつては、年に一度七月に食事会を開いてお礼していたが、今は御礼品に形をかえている。



本堂に設置された同朋新聞

◆本堂に同朋新聞を設置ー順慶寺では、七月十四日の教化検討委員会の答申を受けて、七月十五日より同朋新聞が行き渡らない皆様のために、順慶寺本堂に同朋新聞の設置を始めた。現在、泉田東部地区割当分の同朋新聞の残部三十部を本堂に置いてある。持ち帰りは自由。ただし、各月の残部が無くなり次第終了の予定。

編集雑記

七月中旬に、久しぶりの人間ドックを受け、七月末にようやく一回目のコロナウイルスのワクチンを接種することができました。このところ、内科や耳鼻科なども含め、病院のお陰様をいただくことが多くなりました。順調だといえませんが、これからは今まで以上に縁に感謝していかないと、心より感じています(住)。

.....
激しい梅雨が終わったと思っ
たら、湿気の多い真夏の大変な暑さ
が顔を出し始めました。先月は梅
雨、最近は猛暑を理由にしながら
家でゴロゴロしてしまいます。も
う少し活動的にならないといけな
いと思う今日この頃です。(若)。



8月の主な行事予定

日	曜	行 事 内 容	掃除当番
1	日		
2	月		
3	火		
4	水		
5	木	おみがき・大掃除(8:00、順慶寺)	木-1
6	金		
7	土	盆会・風入会(13:00、順慶寺)	
8	日		
9	月		
10	火	盆莊嚴(本堂)・宝物展示(書院)	
11	水		
12	木		木-2
13	金		
14	土	盆特別空調照明(本堂・境内・墓地)	
15	日		

16	月		
17	火		
18	水		
19	木		木-3
20	金		
21	土	コロナ対策により、諸活動は自粛中	
22	日	今後、ワクチンの接種 状況により 変更もあり得ます	
23	月		
24	火		
25	水		
26	木		木-4
27	金		
28	土	宗祖聖人御命日(7:00、順慶寺にて内勤め)	
29	日		
30	月	祠堂法要事前連絡会(19:00、順慶寺)	
31	火		

8月行事内容 詳細

盆会・風入会

8月7日(土)

午後1時〜 順慶寺本堂

講師…西尾市良興寺住職 三浦眞教氏

本年は、コロナ禍の中ではありますが、感染対策をして、8月の第二土曜の午後より盆会を開催いたします。

今回は、コロナ禍のため、順慶寺に須弥壇収骨された方のみのご案内とさせていただきます。

また、本年も、順慶寺の宝物のお虫干しを盆会の当日より盆終了まで行います。

お知らせ 盆期間のお寺参りについて

本年は、8月7日盆会の開催に合わせて、本堂のお盆莊嚴をすることにしました。お盆莊嚴は、お盆期間終了の15日まで九日間継続する予定です。

同じ期間、庫裏玄関にて虫干しを兼ねて宝物の展示をしております。本堂施設時まで拝観出来ますので、是非ご覧下さい。

なお、13日から15日、本堂・境内・納骨堂・墓地の夜間照明、本堂には昼間空調も入れます。

お知らせ

●おみがき大掃除について

本年盆会を前にして、本堂のお莊嚴をするため、8月5日午前におみがきと大掃除を実施いたします。

昨今の猛暑とコロナの影響を加味して、午前8時に開始し、午前10時には終了したいと思います。お時間のご都合のつきます方は、手洗いなどの感染対策をとりマスク着用の上ご参加ください。

●盆会の法話について

8月7日に実施されます盆会では、法話は一席のみですが、実施させていただく予定にしております。

●祠堂法要について

本年の祠堂法要ですが、今のところ、9月12日に午前のみ法要として、感染対策の上実施することになっております。なお、法話は実施いたします。なお、法話は自粛の予定です。

きん魚

じゅんこのときめき歳時記

みなさん、いよいよオリンピックが始まりましたね。日本の選手の活躍が楽しみです。

ただ、今回のオリンピックは、コロナの影響で、みんなと楽しみながら観戦しようと思っていたのですが、テレビ観戦しなくてはいいかもしれません。少し残念です。

そう言えば、今年は、コロナの影響で夏祭りが無くなって、金魚の出荷が少なくなったと言っていました。その反面、高級な金魚が売れているのだそうです。

私が小さい頃、お祭りの金魚すくい、金魚を持ち帰ったのはじめに、

トットと

金魚は眼のみ動かせり

山口誓子

